

経営者への活きた言葉

公の精神を生み出した日新館の「^{ジュウ オキテ}什の掟」 山下 康博(中経出版専任講師)

1. 柴五郎という人物をご存じだろうか。日露戦争において日本が歴史的勝利を収めるきっかけをつくり、日本人に馴染みの深い^{ノキ マレスケ トウゴウヘイハチロウ}乃木希典、東郷平八郎ら名だたる英雄以上にその名は鳴り響いていた。柴が将の資格を備えた人物である理由の一つは、まず不動心である。彼は有事にも心を動かされず、国を守ろうとするブレない信念を持っていた。そしてその信念の源には深い郷土(会津)愛、部下愛があった。
2. 優れた将の周りには自ずとたくさんの人が集まってくる。この人について行きたいと思わせるものがある。そうした柴五郎の人間性に大きく関わっていると思われるのが、幼少期より受けた教育である。かつて会津藩が教育に大変熱心であったが、その根幹に^ス据えられていたのが、藩校である日新館の^{ジュウ オキテ}「什の掟」である。
 - (1)年長者の言うことにそむいてはなりません
 - (2)年長者にはおじぎをせねばなりません
 - (3)うそをついてはなりません
 - (4)ひきょうなふるまいをしてはなりません
 - (5)弱いものをいじめてはなりません
 - (6)戸外でものを食べてはなりません
 - (7)戸外で婦人と言葉を交わしてはなりません
3. 公の精神に貫かれた柴五郎の不屈の精神、高い志、そして勇氣ある行動に学び、我が国がこの難局を打開する力を得ることを私は願ってやまない。

(参考:「致知」2012年7月号)

経営者のための経済学

農業化した製造業 野口 悠紀雄(早稲田大学ファイナンス総合研究所顧問)

1. 私はいまや「日本の製造業は農業化した」と考えています。高度成長期、農業は生産性を高めることができず、政府からの補助に依存する産業になってしまった。その結果、ますます生産性が低くなっていった。今、製造業はそういう状況に陥っています。
2. また、製造業の雇用は減り続けています。1990年代初めには、製造業の雇用者数は1400万人あった。それが今、1000万人。実に400万人減です。しかも、2003年～2007年の輸出主導経済のとき、製造業の利益が非常に増加した過程でも、雇用は減っている。今でも雇用調整助成金申請数が80万人ほどあります。製造業が国内に残ったところで労働者は放出されます。答えは、新しい産業をつくるしかないということです。

(参考:「週刊ダイヤモンド」2012年4月14日号)